



湖北まこも家族旅行
「嵯峨野トロッコ列車の旅より」

広報

こぼろかい

夏号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)
○住所／滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行者／北野 憲一
○発行日／平成30年7月30日

表紙に続く

湖北まこも アクティブ班 ゆったり班 家族旅行

6月23日(土)湖北まこもの家族旅行を実施しました。アクティブ班とゆったり班の2班に分かれ、早朝から観光バスで出発しました。

アクティブ班は愛知県にある「南知多ビーチランド」へ行きました。昼食後の自由散策ではイルカ・アシカショーを鑑賞、イルカの大ジャンプには利用者も職員も驚かされました。

ゆったり班は京都・嵐山へ行き、トロッコに乗車しました。保津川に沿って走る「嵯峨野トロッコ列車」から見える景色は雨模様でしたが、間近に迫る岩肌を感じながらの走行は、迫力がありました。

残念なことに、天候には恵まれず日中を通して雨でしたが、皆さん笑顔が見られ、思い思いの時間を過ごされたのではないのでしょうか。



アクティブ班：アシカショーの様子



ゆったり班：トロッコ乗車の様子

ワークスさかた バーベキュー行事



毎年恒例のバーベキュー行事を6月23日(土)に開催しました。

当日は、朝から雲行きが怪しい天候で、外のテントでおこなうか食堂でおこなうか迷っていましたが、大事をとって食堂でホットプレートを囲んでの行事になりました。

バーベキューがはじまり、食事もひと段落した13時ごろにはTVをつけて吉本新喜劇を見られる方もおられたり、それぞれに自由な感じで楽しいひと時を過ごされていました。

今回はいつもと違った形で、逆に新鮮に感じられた様子でした。今後も、機会を見つけては何か楽しみも考えていけたらと思います。

こされん歩こう会 レクレーション「エアロビ」

今年も6月1日に、こされん(8通所事業所加盟)主催の歩こう会が開催され、ウォーキング後、レクレーション活動として、『シェイプアップフィットネスアカデミー』より徳田インストラクターをお迎えし、「エアロビ」の時間をみんな楽しんでました。

総勢200名が、先生の元気な掛け声と心地よい音楽に合わせて身体を動かし、清々しい汗を流しました。



グループホーム

自動火災報知 設備設置完了

消防法の改正により、グループホームでの自動火災報知設備の設置が義務付けられました。はまべ、グーフィー、のぞみには建築時にすでに設置されていましたが、残りのホームには未設置のままでした。

このたび、残りの6ホームにも無事に設置が完了しました。



GHのぞみ

短期入所

日中一時

始めました!!

米原市中多良の「グループホームのぞみ」では、短期入所と日中一時事業を4月より始めました。

現在は、6名の方が入居されている男性のグループホームで、これまで2名の方に短期入所のご利用をいただいています。

ご利用希望の方は「グループホームのぞみ」までお問い合わせください。



日帰り旅行記

6月9日に「ナガシマスパーランド一日満喫の旅」へ行ってきました。昼食はミールクーポンを利用し、たくさん食べた人やお土産に利用された人などそれぞれの使い方を楽しめました。また、自由時間は遊園地や買い物、お風呂などゆったりとした一日を過ごすことができました。天候にも恵まれ、皆さんからは楽しかったとの声も聞かれ、良い思い出作りができました。



ふくらの森

長浜キャノン株式会社の社員さんと一緒に 「タペストリーづくり」

長浜市社会福祉協議会からの紹介で、7月6日(金)に長浜キャノン株式会社の社員さん8名が、社会貢献活動の一環で「タペストリーづくり」をしに来てくださいました。翌日が七夕ということで、笹の絵がプリントされた大判用紙に、折り紙や短冊を利用者とともに飾りつけする活動をおこなっていただきました。また、一人ひとりの顔写真をとっていただき、その場でプリントアウトしたフォトスタンドをプレゼントしていただきました。

楽しいひとときを過ごさせてもらい、また、自分の写真をもらって、みなさん嬉しそうにされていました。



ライフまいばら 事業所内研修



平成30年7月4日(水)に、今年度の事業所内研修を実施しました。今回は、安全運転をテーマに、長浜自動車学校の先生をお迎えし、1時間半の研修を受けました。研修内容は、全国・滋賀県の平成29年・30年交通事故データ、長浜市内の交通事故多発ポイント、人間の能力と運転、危険を予測した運転などでした。実際の映像やワークを交えての研修でしたので、大変わかりやすい内容でした。

私たちは毎日の朝夕の送迎、納品や活動など様々な場面で公用車を使用しています。今回の研修から運転への意識をより高め、安心安全な車両運行を目指していきたいと思っております。

体育館部会より

今年度の体育館部会では、風船バレー・卓球・グランドゴルフとこれまでも馴染みのメニューに加え、新たに『ドッチボール』と『昔遊び』という新しくも懐かしいメニューが加わりました。

『昔遊び』では、私たち体育館部会の誇る経験豊富なメンバーが、昔懐かしい遊びを通じて、皆様をノスタルジックな世界にお連れすること请け合いです。

ゆりり 三澤奈央



🎯 おすすめスポット vol.14 おすすめですよ「醒ヶ井養鱒場」

皆さん一度は聞いたことはあると思いますが、行ったことがない方も多いのではないのでしょうか？

今回ご紹介するのは、米原市上丹生にあります「醒ヶ井養鱒場」です。(JR醒ヶ井駅からバスも出ています。)

日本でもっとも歴史のあるマス類の養殖施設ですが、霊仙山山麓の鍾乳洞から湧き出る清水を使ってイワナやアマゴ、ニジマス、ビワマスが育てられ、「日本の渓流魚の里」となっています。魚と触れ合ったり、釣りを楽しんだり、夏休み中は親子さかな教室が開催されたりとたくさんの体験ができ、楽しんで過ごすことができます。何より一番の特典は涼しくて過ごしやすいことです。皆さんも涼を求めて行かれて見てはいかがでしょうか。



湖北会後援会への入会と寄付のお願い

平成30年6月16日(土)、湖北会後援会の総会を開催

平成29年度は、加入依頼の活動から個人325名、団体1団体、寄付者1名と会員の輪が広がり、法人ならびに事業所に559,851円の助成を行なうことができました。

ご支援、誠にありがとうございました。

今年度も引き続き、役員を中心に入会の継続、新しい方へのお誘いを勧めて、少しでも会員の輪を広げていきたいと考えています。皆さまのご協力をお願い致します。

1. 寄付金

個人会員 一口 1,000円
団体会員 一口 5,000円

郵便振替口座
00950-8-232378
名義 社会福祉法人湖北会後援会



資金収支計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目	予 算(A)	決 算(B)	差 異(A)-(B)
就労支援事業収入	59,365,000	55,228,510	4,136,490
下請事業収入	21,060,000	23,073,315	△ 2,013,315
自主事業収入	13,870,000	16,053,493	△ 2,183,493
委託事業収入	24,435,000	16,101,702	8,333,298
障害福祉サービス等事業収入	1,360,659,000	1,383,481,521	△ 22,822,521
自立支援費給付費収入	1,136,012,000	1,156,120,954	△ 20,108,954
障害児施設給付費収入	25,550,000	28,802,418	△ 3,252,418
利用者負担金収入	1,485,000	1,043,616	441,384
補足給付費収入	16,220,000	15,887,473	332,527
特定費用収入	100,092,000	98,997,262	1,094,738
その他の事業収入	81,300,000	82,629,798	△ 1,329,798
経常経費寄附金収入	0	3,370,034	△ 3,370,034
受取利息配当金収入	73,000	38,381	34,619
その他の収入	11,966,000	15,222,128	△ 3,256,128
事業活動収入計 (1)	1,432,063,000	1,457,340,574	△ 25,277,574
人件費支出	904,559,000	939,096,553	△ 34,537,553
事業費支出	163,096,000	160,306,769	2,789,231
事務費支出	151,128,000	152,189,186	△ 1,061,186
就労支援事業支出	59,365,000	56,134,402	3,230,598
就労支援事業販売原価支出	22,244,000	16,937,018	5,306,982
就労支援事業販管費支出	37,121,000	39,197,384	△ 2,076,384
支払利息支出	2,028,000	2,025,659	2,341
その他の支出	9,175,000	9,149,841	25,159
事業活動支出計 (2)	1,289,351,000	1,318,902,410	△ 29,551,410
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	142,712,000	138,438,164	4,273,836
施設整備等補助金収入	4,615,000	6,555,000	△ 1,940,000
施設整備等寄附金収入	0	1,153,374	△ 1,153,374
固定資産売却収入	0	66,520	△ 66,520
施設整備等収入計 (4)	4,615,000	7,774,894	△ 3,159,894
設備資金借入金元金償還支出	17,311,000	17,311,000	0
固定資産取得支出	50,740,000	30,215,096	20,524,904
その他の施設整備等による支出	0	0	0
施設整備等支出計 (5)	68,051,000	47,526,096	20,524,904
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 63,436,000	△ 39,751,202	△ 23,684,798
積立資産取崩収入	0	1,572,610	△ 1,572,610
その他の活動による収入	795,000	786,720	8,280
その他の活動収入計(7)	795,000	2,359,330	△ 1,564,330
積立資産支出	7,030,000	92,483,249	△ 85,453,249
その他活動による支出	4,000,000	0	4,000,000
その他の活動支出計(8)	11,030,000	92,483,249	△ 81,453,249
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 10,235,000	△ 90,123,919	79,888,919
予備費支出 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	69,041,000	8,563,043	60,477,957
前期末支払資金残高(12)	490,455,765	536,780,849	△ 46,325,084
当期末支払資金残高(11)+(12)	559,496,765	545,343,892	14,152,873

事業活動計算書

(白)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増 減(A)-(B)
就労支援事業収益	55,228,510	61,609,796	△ 6,381,286
下請事業収益	23,073,315	21,532,853	1,540,462
自主事業収益	16,053,493	16,371,304	△ 317,811
委託事業収益	16,101,702	23,705,639	△ 7,603,937
障害福祉サービス等事業収益	1,383,481,521	1,355,470,064	28,011,457
自立支援給付費収益	1,156,120,954	1,138,411,718	17,709,236
障害児施設給付費収益	28,802,418	26,069,111	2,733,307
利用者負担金収益	1,043,616	1,262,228	△ 218,612
補給給付費収益	15,887,473	16,485,583	△ 598,110
特定費用収益	98,997,262	100,755,427	△ 1,758,165
その他の事業収益	82,629,798	72,485,997	10,143,801
経常経費寄附金収益	3,370,034	740,943	2,629,091
サービス活動収益計 (1)	1,442,080,065	1,417,820,803	24,259,262
人件費	949,446,462	834,832,197	114,614,265
事業費	160,306,769	159,736,252	570,517
事務費	152,189,186	171,270,416	△ 19,081,230
就労支援事業費用	56,274,087	61,416,974	△ 5,142,887
就労支援事業販売原価	17,076,703	17,445,979	△ 369,276
就労支援事業販管費	39,197,384	43,970,995	△ 4,773,611
減価償却費	86,004,621	88,308,990	△ 2,304,369
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 34,145,752	△ 33,179,298	△ 966,454
サービス活動費用計 (2)	1,370,075,373	1,282,385,531	87,689,842
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	72,004,692	135,435,272	△ 63,430,580
受取利息配当金収益	38,381	65,981	△ 27,600
その他のサービス活動外収益	15,222,128	17,516,673	△ 2,294,545
サービス活動外収益計 (4)	15,260,509	17,582,654	△ 2,322,145
支払利息	2,025,659	2,485,438	△ 459,779
サービス活動外費用	9,149,841	9,418,793	△ 268,952
サービス活動外費用計 (5)	11,175,500	11,904,231	△ 728,731
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,085,009	5,678,423	△ 1,593,414
経常増減差額(7)=(3)+(6)	76,089,701	141,113,695	△ 65,023,994
施設整備等補助金収益	6,555,000	25,538,300	△ 18,983,300
施設整備等寄附金収益	1,153,374	0	1,153,374
固定資産売却益	44,006	743,032	△ 699,026
特別収益計(8)	7,752,380	26,281,332	△ 18,528,952
固定資産売却損・処分損	5,696,813	1	5,696,812
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△ 5,397,950	0	△ 5,397,950
国庫補助金等特別積立金積立額	1,940,000	8,923,300	△ 6,983,300
その他の特別損失	0	3,170,008	△ 3,170,008
特別費用計(9)	2,238,863	12,093,309	△ 9,854,446
特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,513,517	14,188,023	△ 8,674,506
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	81,603,218	155,301,718	△ 73,698,500
前期繰越活動増減額(12)	782,059,531	747,490,783	34,568,748
当期末繰越活動増減額(13)=(11)+(12)	863,662,749	902,792,501	△ 39,129,752
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他積立金取崩額(15)	1,572,610	101,242	1,471,368
その他積立金積立額(16)	85,948,569	120,834,212	△ 34,885,643
次期繰越金活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	779,286,790	782,059,531	△ 2,772,741

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	616,979,223	590,127,936	26,851,287	流動負債	136,515,674	115,459,103	21,056,571
現金預金	349,605,596	331,605,019	18,000,577	事業未払金	57,315,970	51,152,511	6,163,459
事業未収金	235,519,181	232,612,198	2,906,983	1年以内返済予定設備資金借入金	16,561,000	17,311,000	△ 750,000
未収金	296,834	22,830	274,004	預り金	10,689,039	80,697	10,608,342
未収補助金	0	2,225,000	△ 2,225,000	職員預り金	1,219,541	0	1,219,541
商品・製品	125,335	121,800	3,535	賞与引当金	50,730,124	46,914,895	3,815,229
原材料	2,285,446	1,992,079	293,367				
立替金	29,116,831	21,549,010	7,567,821				
前払費用	0	0	0				
仮払金	30,000	0	30,000				
固定資産	2,334,423,850	2,307,515,519	26,908,331	固定負債	249,254,210	260,183,530	△ 10,929,320
基本財産	1,545,989,780	1,600,545,493	△ 54,555,713	設備資金借入金	163,974,000	180,535,000	△ 16,561,000
土地	13,100,000	13,100,000	0	退職給与引当金	85,280,210	79,648,530	5,631,680
建物	1,451,889,780	1,506,445,493	△ 54,555,713				
定期預金	81,000,000	81,000,000	0	負債の部合計	385,769,884	375,642,633	10,127,251
その他の固定資産	788,434,070	706,970,026	81,464,044				
建物	80,112,400	93,354,146	△ 13,241,746	純 資 産 の 部			
構築物	20,116,663	22,151,469	△ 2,034,806		当年度末	前年度末	増減
機械及び装置	374,975	526,924	△ 151,949	基本金	463,338,423	463,338,423	0
車輛運搬具	39,266,816	36,679,678	2,587,138	基本金	463,338,423	463,338,423	0
器具及び備品	19,067,378	13,898,260	5,169,118	国庫補助金等特別積立金	782,309,226	820,280,077	△ 37,970,851
建設仮勘定	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	782,309,226	820,280,077	△ 37,970,851
ソフトウェア	0	0	0	その他の積立金	540,698,750	456,322,791	84,375,959
投資有価証券	50,000	50,000	0	工賃変動積立金	9,022,931	9,928,823	△ 905,892
退職共済預け金	85,280,210	79,648,530	5,631,680	設備等整備積立金	1,405,846	1,405,846	0
工賃変動積立預金	9,022,931	9,928,823	△ 905,892	人件費積立金	52,504,357	52,504,357	0
設備等整備積立預金	1,405,846	1,405,846	0	修繕費積立金	415,326,635	330,326,635	85,000,000
人件費積立預金	52,504,357	52,504,357	0	備品購入積立金	62,438,981	62,157,130	281,851
修繕費積立預金	415,326,635	330,326,635	85,000,000				
備品購入積立預金	62,438,981	62,157,130	281,851	次期繰越活動収支差額	779,286,790	782,059,531	△ 2,772,741
長期前払費用	3,146,880	3,933,600	△ 786,720	(うち当期活動収支差額)	81,603,218	155,301,718	△ 73,698,500
その他の固定資産	319,998	404,628	△ 84,630	純資産の部合計	2,565,633,189	2,522,000,822	43,632,367
資産の部合計	2,951,403,073	2,897,643,455	53,759,618	負債及び純資産の部合計	2,951,403,073	2,897,643,455	53,759,618

資金収支予算書

【平成30年度 当初予算】

(単位:円)

	予算額	前年度予算額(当初)	差引増減額
就労支援事業収入	55,728,000	59,365,000	△ 3,637,000
下請事業収入	24,330,000	21,060,000	3,270,000
自主事業収入	14,120,000	13,870,000	250,000
受託事業収入	17,278,000	24,435,000	△ 7,157,000
障害福祉サービス等事業収入	1,393,233,000	1,360,659,000	32,574,000
自立支援給付費収入	1,171,095,000	1,136,012,000	35,083,000
障害児施設給付費収入	27,620,000	25,550,000	2,070,000
利用者負担金収入	1,105,000	1,485,000	△ 380,000
補足給付費収入	16,100,000	16,220,000	△ 120,000
特定費用収入	98,243,000	100,092,000	△ 1,849,000
その他の事業収入	79,070,000	81,300,000	△ 2,230,000
経常経費寄附金収入	0	0	0
受取利息配当金収入	43,000	73,000	△ 30,000
その他の収入	13,063,000	11,966,000	1,097,000
事業活動収入計 (1)	1,462,067,000	1,432,063,000	30,004,000
人件費支出	995,962,000	904,559,000	91,403,000
事業費支出	158,591,000	163,096,000	△ 4,505,000
事務費支出	152,428,000	151,128,000	1,300,000
就労支援事業支出	55,728,000	59,365,000	△ 3,637,000
就労支援事業販売原価支出	23,256,000	22,244,000	1,012,000
就労支援事業販管費支出	32,472,000	37,121,000	△ 4,649,000
支払利息支出	1,820,000	2,028,000	△ 208,000
その他の支出	8,885,000	9,175,000	△ 290,000
事業活動支出計 (2)	1,373,414,000	1,289,351,000	84,063,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	88,653,000	142,712,000	△ 54,059,000
施設整備等補助金収入	4,615,000	4,615,000	0
設備資金借入金収入	0	0	0
施設整備等収入計 (4)	4,615,000	4,615,000	0
設備資金借入金元金償還支出	16,561,000	17,311,000	△ 750,000
固定資産取得支出	7,600,000	50,740,000	△ 43,140,000
その他の施設整備等による支出	0	0	0
施設整備等支出計 (5)	24,161,000	68,051,000	△ 43,890,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 19,546,000	△ 63,436,000	43,890,000
投資有価証券売却収入	0	0	0
その他の活動による収入	725,000	795,000	△ 70,000
その他の活動収入計 (7)	725,000	795,000	△ 70,000
積立資産支出	7,921,000	7,030,000	891,000
拠点区分間長期借入金返済支出	0	4,000,000	△ 4,000,000
その他の活動支出計(8)	7,921,000	11,030,000	△ 3,109,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 7,196,000	△ 10,235,000	3,039,000
予備費支出(10)	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	61,911,000	69,041,000	△ 7,130,000
前期末支払資金残高(12)	559,496,765	490,455,765	69,041,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	621,407,765	559,496,765	61,911,000

編集後記

夏号編集の間は、大阪北部地震、西日本豪雨、そして猛暑と、自然が容赦なく猛威をふるい、様々な状況での安全性について考えさせられているところです。

私たちは地震大国に住んでいます。『備えあれば憂いなし』と言われるそうですが、いろんな情報を見ていると、やはり真っ先に出てくるのが「水」、そして、「電池の買い置き」、「携帯用充電機」などが必要と上がっています。また、「車のガソリンはいつも満タンを心掛ける」、「自転車がとても便利だった」、「簡易ラジオ」、「ワンセグチューナー」など、なるほどなと思えるものもありました。大変な事態となった時に、少しでも備えが助けとなるように、準備しておくことが大事ですね。

先頃、法人の防災マニュアルが全面改訂され、湖北会非常災害対策計画が策定されました。社会の一員として、組織の一員として、日頃から危機管理に対する意識啓発に努め、もしもの時に備えておくことの大切さを感じます。

編集委員 服部